令和７年度　志教育全体計画

宮城県仙台南高等学校

校　　訓

英知　　調和　　自律

本校の教育目標

知性の開発と陶冶＜英知＞
調和的人間の形成＜調和＞
自律的態度の涵養＜自律＞

生徒の実態，教師の願い

上級学校への進学希望者が多く、学習意欲は高い。社会性があり、協調性に富む。より高みを目指そうとする逞しさ、自他の幸せを実現しようとする広い視野を育みたい。

保護者や地域の願い

本校の教育活動に対する保護者や地域社会からの関心や期待は高く、良好な関係を築く土台がある。学校と保護者・地域社会とがより積極的に関わることのできる場面を模索し、更につながりを強めていきたい。

「志教育」の目標

(1)社会と自己のつながりを深く見つめ、自己の在り方や生き方を主体的に考える態度を養う。
(2)自らの路実現に向け進路探究の充実を図り、その実現に必要な知識・技能を身につける。
（3）部活動、生徒会活動、学校行事などをとおし、自主・自律の心や向上心を身につける。

重点指導事項

人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
○ 国内外を問わず様々な人との関わりをとおし、自己や他者への理解を深める。 ○ 授業、部活動、生徒会活動、学校行事などをとおし、社会性や協働性、集団や組織でよりよい人間関係を築く力を養う。	○ 授業で学んだ知識・技能が、職業や社会とどう結びつくか、自己の生き方にどう関わるかについて理解を深める。 ○社会や他者との関わりの中で、自分はいかに生きるのか、どうありたいのか、について深く見つめ、考える態度を養う。	○将来を見据え、社会の中で自らの果たし得る役割について考え、その実現に必要な知識・技能を身につける。 ○地域社会との連携をとおし、実社会に触れながら社会の問題やその解決策について考察し、その成果をまとめたり発信したりすることで他者と共有する。

各教育活動における取組の観点

各教科	「学び」の楽しさ・大切さを実感できる授業を実践し、「探究心」「分析力」「コミュニケーションスキル」など、物事を積極的・多面的に捉え、協働的に対処しようとする態度や姿勢を高める。
道徳	地域社会と連携し、よりよい社会の在り方や人との関わり方について理解を深める。社会の形成者、地球市民として自己の在り方について理解を深める。社会における自らの役割について意識を高める。
総合的な探究の時間	課題解決を主軸とした探究活動をとおし、社会の諸課題について考え、自己と社会、自己と他者との関わりを深く見つめるとともに、自らの在り方や生き方を主体的に考える態度を育成する。
特別活動	生徒会活動や学校行事などをとおし、自分の果たし得る役割について考え、主体性や協働性、責任感や使命感を高める。自己の在り方や生き方を考え、その実現に向けた進路探究の充実を図る。
その他	部活動、学校行事などをとおし、自主自律の精神を育むとともに、他者を尊び、規律を重んじる態度を育成する。健康的で文化的な生活を送ることができるよう、社会のルールや生命の尊さについて意識を高める活動を継続する。

各学年の取組内容

1年	進路探究活動Ⅰ：基本的な高校生活の構築・基礎作り ①年間計画・目標作り ②身近な地域・話題に目を向ける ③地域課題研究・フィールドワーク・防災学習（講話） ④オープンキャンパスへの参加 ⑤進路講演会 ⑥東北大学教職実践演習究 ⑦探究バスツアー
2年	進路探究活動Ⅱ：更なる発展的学習と進路探究、自分を高める努力の継続 ①年間計画・目標作り ②研究の手法を学ぶ ③課題研究・フィールドワーク・防災学習 ④オープンキャンパスへの参加 ⑤進路講演会 ⑥主権者教育
3年	進路探究活動Ⅲ：進路実現、社会人への自覚涵養、責任感・自主自立の意識高揚 ①進路講話・進路講演会 ②論文講演会（志望理由書・小論文作成指導） ③進路探究・ケーススタディ ④三者面談による進路希望の確認 ⑤面接指導・摸擬面接 ⑥情報と探究

家庭との連携

学校広報誌やホームページなど広報活動の充実を図り、保護者向け講演会などＰＴＡ参加行事や学校公開などへの保護者の参加率を高めることで、更なる情報の公開と共有、進路実現に向けた協力体制・信頼関係の構築を図る。

地域･企業との協働

課題研究、フィールドワーク、進路講演会、社会人講話、交通安全推進活動、部活動ごとの地域貢献活動、学校行事などをとおし、社会との関わりの中で果たし得る自身の役割や、社会の形成者としての自己の在り方について意識を高める。